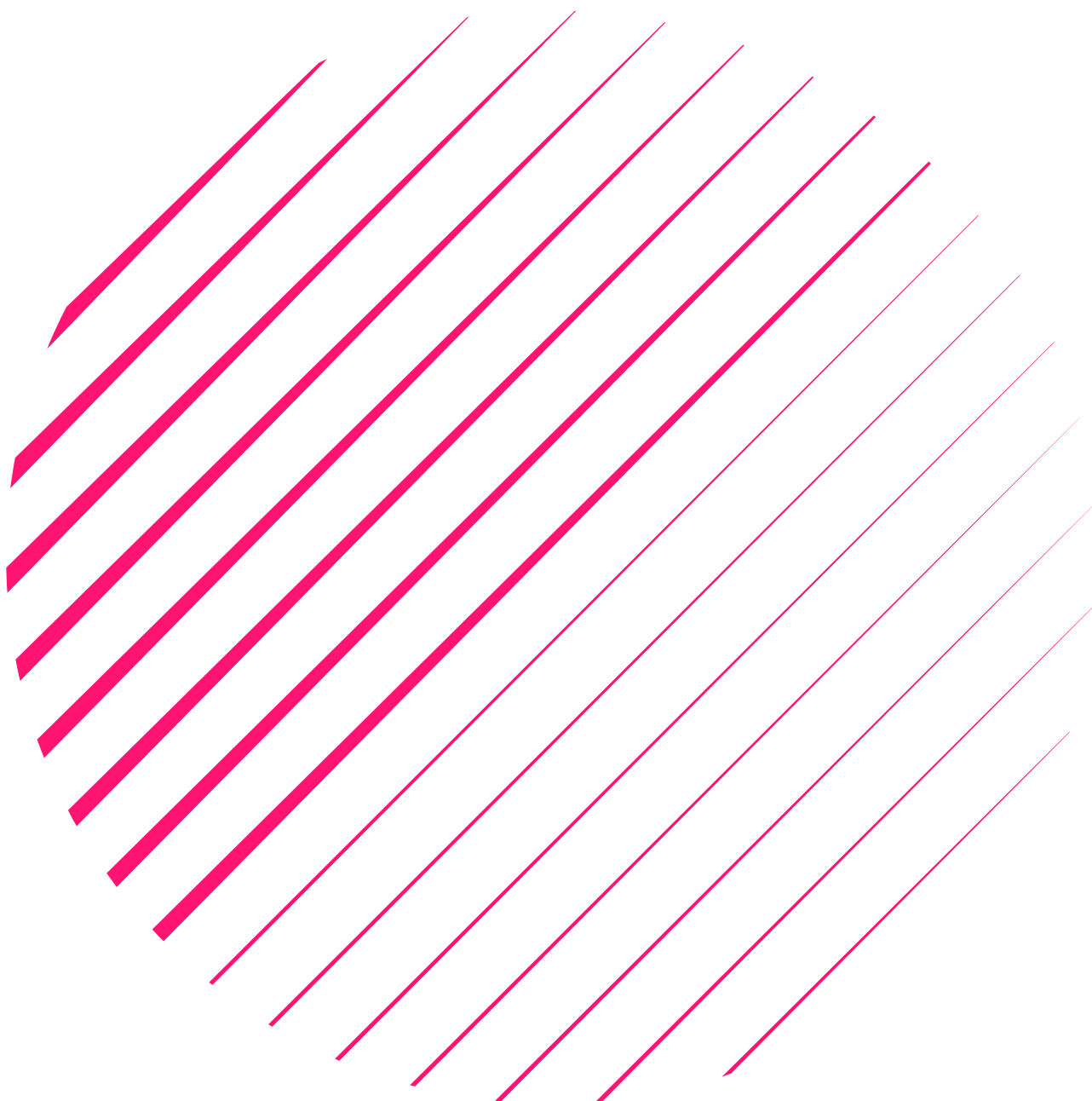


埼玉県立大学ダイバーシティ推進のためのガイドライン



はじめに

埼玉県立大学は「陶冶、進取、創発」の基本理念に基づき、「埼玉県立大学ダイバーシティ推進基本方針」を公表しています。私たちは、性別、障害、国籍、宗教、文化や、性的少数者であることなどにかかわらず、多様な背景をもつ学生・教職員が、安心して学び、働き、ともに成長できる環境をつくることを目指しています。

本ガイドラインでは、本学におけるダイバーシティ推進のための体制や方向性に関することを示しました。以下の内容で構成しています。

- 1.ダイバーシティ推進体制
- 2.教育支援
- 3.安心して学び、働くことができる環境整備

本学におけるダイバーシティ推進のための指針としてご活用ください。なお、本ガイドラインは適宜見直しを行い、改訂することを継続してまいります。

埼玉県立大学ダイバーシティ推進基本方針

埼玉県立大学は、これまで陶冶、進取、創発を基本理念とし、地域の保健医療福祉の向上に資する教育と研究に取り組んできました。

今後、社会の変化に応じたさらなる発展のためには基本理念を基盤として多様な価値観を尊重し、柔軟な大学であることが求められます。

性別、障害、国籍、宗教、文化、性的少数者であることなどにかかわらず、多様な背景を持つひとりひとりの学生、教職員の能力を最大限に活かし、共に成長できる環境をつくることをめざし、ダイバーシティ推進のため基本方針を定めます。

意識啓発

学生・教職員が持つ多様な背景の理解を促進し、ひとりひとりが尊重されるキャンパスの構築に向けて啓発を進めます。

教育支援

次世代の社会で活躍できる人材の育成のため、入学、教育活動、就職支援において多様な視点を持った支援を行います。

職場環境

教職員の背景を問わず、すべての教職員が力を発揮でき、キャリア開発できる組織運営に努めます。

ワークライフバランス

生活と勉学や仕事の両方を大切にする生き方を推進し、すべての構成員が安心して学び、働くことができる体制を整備します。

1.ダイバーシティ推進体制

1) ダイバーシティ推進委員会

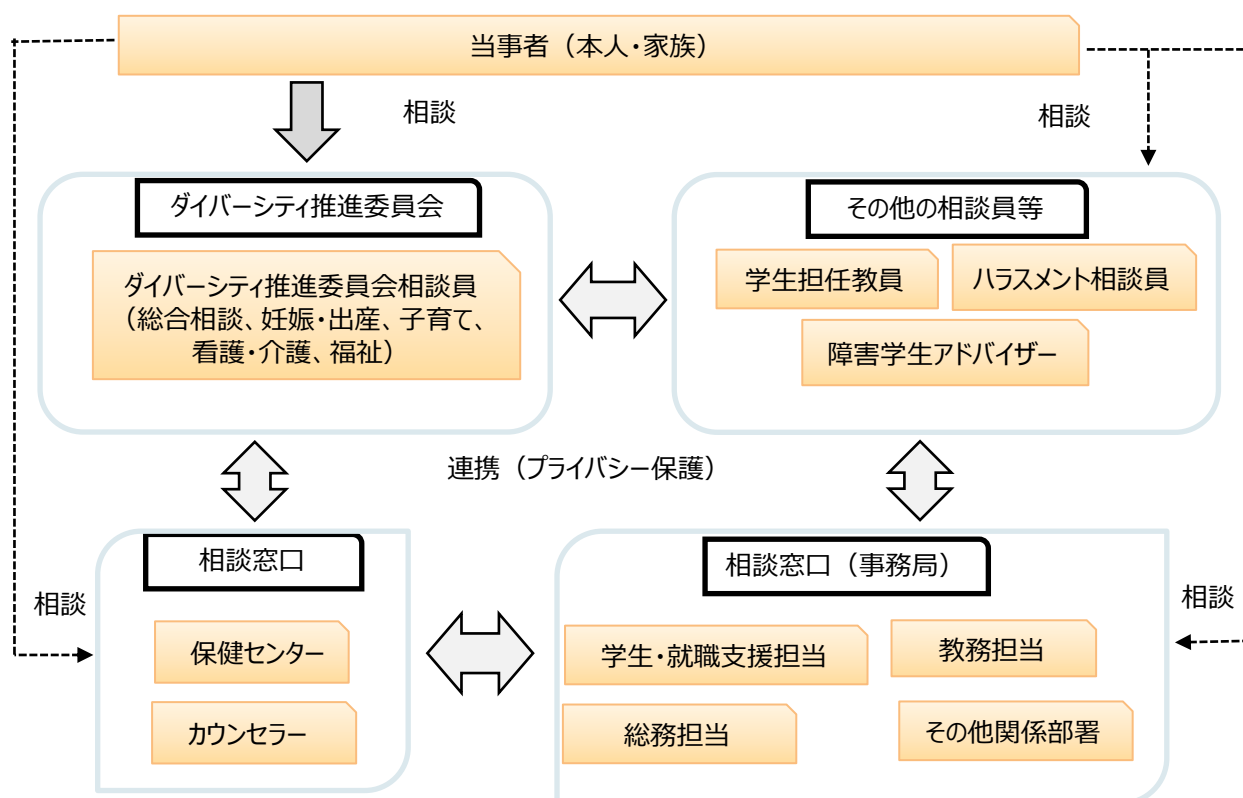
ダイバーシティ推進委員会は、学内の教職員で構成されています。学生・教職員を対象にしたダイバーシティに関する研修会の実施や情報提供を通して意識啓発を進めています。また、関係する部署と連携し、学内環境の整備などを行っています。

ダイバーシティ推進に関するご意見やご質問があるときはお気軽にご連絡ください。

(連絡先：事務局総務担当 電話 048-973-4109 、メール diversity@spu.ac.jp)

2) 学内の相談体制

ダイバーシティに関することで困ったことや相談したいことがある場合は、ダイバーシティ推進委員会のほか、各種相談窓口で相談を受けつけています。相談窓口では、あなたやあなたの周りの方のプライバシー保護に留意し、お話を伺います。安心してご相談ください。



3) ダイバーシティ推進委員会相談員

ご相談等がありましたら、相談員のメールアドレス宛にご連絡ください。

総合相談	・どの相談分野・窓口相談したらよいかわからない際に
妊娠・出産	・妊娠・出産・子育て期の心身の健康、思春期・青年期・更年期の女性の心身の健康、仕事と家庭の両立支援などに関する相談 ・妊娠期や産後、更年期における女性特有の不定愁訴に対する支援 ・母乳育児相談 など
子育て	・遊び・しつけ・園生活における問題（集団生活、友達とのかかわり、いろいろな活動への取り組み） ・就学への準備 など
看護・介護	・介護の方法・在宅での看取り・介護中の体調について ・看取り後の心身の健康 など
福祉	・医療費や社会保障制度、生命保険など、治療・療養に関する制度の活用 ・医療機関や療養先の選択について・病気等により生じた心配事 など

▶ [埼玉県立大学学内ポータル_ダイバーシティ_相談窓口・委員会名簿](#) [ダイバーシティ](#)

4) 学外の相談窓口に関する情報

▼「にじいろ県民相談」0570-022-282 [「にじいろ県民相談」\(埼玉県性的マイノリティ県民相談\) - 埼玉県](#)

▼「#いのちSOS」0120-061-338 [#いのちSOS](#)

▼「よりそいホットライン」☎0120-279-338 [よりそいホットライン | 一般社団法人 社会的包摂サポートセンター](#)

▼「いのちの電話」0120-783-556 [一般社団法人日本いのちの電話連盟 | あなたがつらいとき、近くにいます。](#)

▼「こころの健康統一ダイヤル」0570-064-556 [こころの健康相談統一ダイヤル | 自殺対策 | 厚生労働省](#)

2.教育支援

1) 性の多様性の尊重

本学は、性別や性自認のあり方、性的指向などを理由にした差別を禁止します。性に関する本人の意思を尊重し、学業の妨げを取り除き、安心して過ごせる環境をつくることに努めます。具体的には以下のような取り組みを行っています。

①個人情報保護の徹底

性の多様性に関する情報やその開示の有無は本人の意思によって決定されるものです。周囲との情報共有が必要な場合は、必ず当事者の同意を取ったうえで行い、了承なく周囲に伝えないことを徹底します。

②通称等使用の適用

性別不合等を理由とする場合に、申請手続きにより、通称等を学内での氏名表記に適用できます。書類等のほか、学務システムやメールアドレス等も統一して適用します。申請は、[事務局学生・就職支援担当](#)で受け付けます。

2) 障害*のある学生の支援

障害のある学生とは、障害及び社会的障壁により継続的に日常生活または社会生活に相当な制限を受ける状態にある人をいいます。本学では、障害を理由に、受験・入学・授業受講・学業・研究指導・実習・就職支援・大学行事への参加を拒否することはしません。学生の申請に基づき、必要な支援の検討および具体的な対応を実施します。すべての学生が、障害の有無にかかわらず共に生活することは、障害への理解を深め、相互の学びと成長の機会となります。学生同士や教職員など関係者全員でサポートしあえる環境づくりを目指します。

▶[学内ポータル_障害学生支援_HP](#) 障害のある学生の支援ガイド
<https://www.spu.ac.jp/Portals/0/2022gakusei/siennngaido.pdf>

① 合理的配慮について

合理的配慮は、障害のある学生の権利が障害のない学生と同じように保障されるとともに、教育や研究、その他の学生生活において平等に参加できるよう、それぞれの障害特性や困りごとにあわせて行われる配慮のことで、以下の特徴があります。

- ・本人からの意思の表明に基づく
- ・障害の特性や具体的場面・状況に応じて、社会的障壁の除去のために、「個別」に必要となる
- ・体制面や財政面において大学側に「過重な負担」を課さない

身体、知的、精神（発達を含む）の各障害がある方で、本学での修学に困難がある場合、授業・試験等における配慮を依頼することができます。本人の希望をもとに、学内での配慮内容を検討し決定、関係者へ周知を行います。

② 学生休憩室（学生会館1階）

利用できる人：障害及び社会的障壁により日常生活に制限を受ける学生

利用目的：休憩、自己学習、更衣など

利用を希望する場合：予約制。事務局学生・就職支援担当まで連絡

（電話 048-973-4116、メール gakusei@spu.ac.jp）

▶[学内ポータル_障害学生支援_学生休憩室について](#) [障害のある学生の支援](#) | [埼玉県立大学](#)

③ 相談窓口

学生担任教員や事務局学生・就職支援担当、障害学生アドバイザー、保健センター・カウンセラー等がご相談に応じます。身体障害、精神障害、発達障害などに関して専門性のある教員がアドバイザーとして支援します。

▶学内ポータル__障害学生支援__HP 相談窓口 [障害のある学生の支援](#) | [埼玉県立大学](#)

* 本ガイドラインでは法令や制度、学内規程に基づき「障害」という表記を用います。当事者の自己選好の呼称がある場合はそれを尊重します。



3. 安心して学び、働くことができる環境整備

1) 学生相談

学生生活を送る上で直面する様々な問題や悩みは、信頼できる人に話すことによって、解決の糸口が見つかることがあります。自分一人で思い悩むことなく、気軽に相談できるよう、本学では、すべての学生に**学生担任教員**を配置しています。相談の秘密は厳守されますので、信頼できる教員にまずは相談してみましょう。そのほか相談内容により、さらに詳しい助言や具体的支援を得ることができる相談窓口があります。

▶学生便覧_こんな時はこちらへ（窓口一覧）

<https://www.spu.ac.jp/Portals/0/2025gakusei/gakuseibinran2025.pdf>

相談内容	相談窓口（学生担任教員以外）
学生生活全般（学業、生活、福利厚生、課外活動、各種奨学金、授業料の減免など）	事務局学生・就職支援担当
心身の健康に関する相談	保健センター、学生相談カウンセラー
就職・進学に関する相談	進路担当教員 キャリアセンター・キャリアカウンセラー
休学や退学、復学等の相談	事務局学生・就職支援担当
障害に関する相談、授業・試験に関する配慮申請	事務局学生・就職支援担当 保健センター、学生相談カウンセラー 障害学生アドバイザー
出産・育児に関する相談	事務局総務担当
ハラスメントに関する相談	ハラスメント相談員

・授業、学生支援、施設管理などの大学運営に関することについて、意見を直接学長に提出できる制度があります。意見等提出用メールアドレス（iken@spu.ac.jp）へ意見等を提出すると、原則として、意見が提出された週の翌週末までに、学長の意見や対応策を回答します。なお、意見等提出者が不利益を被らないように配慮します。意見等提出者や第三者が不利益を被らない範囲で、意見等や意見への回答を公表することがあります。

2) 育児・介護支援

本学では、学生、教職員がそれぞれの能力を十分に発揮し、安心して学び、働くことができるよう様々な環境整備を進めています。

① 育児・介護支援制度ガイドブック（教職員対象）

教職員が出産・育児・介護休暇制度等をきちんと理解し、制度を利用しやすいようガイドブックで情報を提供しています。出産・育児・介護に係る休暇制度、活用できる給付制度、学内の支援制度などに関する情報、具体的な手続きなどについて情報を得ることができます。

▶[埼玉県立大学学内ポータル__ダイバーシティ__育児・介護ガイドブック](#) [ダイバーシティ](#)

② 育児支援室（教研棟 409）

利用できる人：教職員（常勤以外も含む）、学生

利用目的：妊婦の休養や妊活に伴う休養、授乳・搾乳、乳幼児のおむつ替え、乳幼児のプレイルームとして利用

利用を希望する場合：事務局総務担当まで連絡

（電話 048-973-4109、メール diversity@spu.ac.jp）

▶[埼玉県立大学学内ポータル__ダイバーシティ__育児支援室・子ども支援室](#) [ダイバーシティ](#)

③ 子ども支援室（北棟 342）

利用できる人：教職員（常勤以外も含む）、学生

利用目的：子ども（幼児から小学生まで）を見守りながら、仕事や勉強をすることができる

利用を希望する場合：事前登録、予約制。事務局総務担当まで連絡

（電話 048-973-4109、メール diversity@spu.ac.jp）

▶[埼玉県立大学学内ポータル__ダイバーシティ__育児支援室・子ども支援室](#) [ダイバーシティ](#)

④ 研究支援

出産・育児・介護等を行う教員の研究をサポートする支援者の紹介・登録を行っています。

支援を受ける人（教員）：妊娠中または小学6年生までの子を養育する教員、
要介護状態にある家族の介護をする教員など

支援を行う人（学生）：本学学生（学部、大学院）

利用を希望する場合・支援を希望する場合：事前登録。事務局総務担当まで連絡

（電話 048-973-4109、メール diversity@spu.ac.jp）

▶[埼玉県立大学学内ポータル__ダイバーシティ__研究支援](#) [ダイバーシティ](#)

3) ハラスメント対策

① ハラスメントの防止及び対策のためのガイドライン

本学は、ハラスメント等防止対策委員会を設置し、ハラスメントの防止、相談、通知および調整、調停及び調査などに取り組んでいます。学生、教職員が心理的にも身体的にも健康で安全な環境の中、勉学や職務に専念できるよう、ガイドラインを策定し運用しています。

ハラスメントには以下のような種類があります。

ハラスメントの種類	内容
セクシャル・ハラスメント	教育・研究の場又は職場において行われる性的な言動に対する相手方の対応により当該相手方に不利益を与え、又は当該性的な言動により教育・研究環境や就業環境を害すること
アカデミック・ハラスメント	教育・研究の場において行われる優越的な関係を背景とした教育・研究上必要かつ相当な範囲を超えた言動により、相手方の学習・研究環境を害すること
パワー・ハラスメント	職場において行われる優越的な関係を背景とした業務上必要かつ相当な範囲を超えた言動により、相手方の就業環境を害すること
妊娠・出産・育児・介護に関するハラスメント	妊娠・出産・育児及び介護に関する制度又は措置の利用に関する言動により、教育・研究環境や就業環境を害すること
その他の人権侵害行為	個人の属性による差別に基づく言動、性暴力、その他不適切な言動により相手方の人権を侵害すること

▶ [埼玉県立大学学内ポータル__ハラスメント対策__ハラスメント等の防止及び対策のためのガイドライン](#) [ハラスメント対策](#)

② ハラスメント相談員

ハラスメント等防止対策委員会では、[ハラスメント相談員](#)を各学科等に配置し、相談者の立場に立って、問題の迅速な解決に努めています。ハラスメントに関する困りごとがある場合は、お近くの相談員にご相談ください。相談した内容や、相談者の名誉、プライバシーは堅く守られます。相談したことによって、相談者が不利になることは決してありません。

相談員リストは学内ポータルからご覧になれます。

▶ [埼玉県立大学学内ポータル__ハラスメント対策__相談員リスト](#) [ハラスメント対策](#)

